

## 日本放射線技術学会中部部会 放射線防護・アンギオ合同研究会開催のご案内

ICRP Pub.85(IVRにおける放射線傷害の回避)の刊行を契機にIVR時の患者被曝線量管理への関心が高まり、装置メーカー各社は最新のFPD装置では患者被曝線量が表示されるようになってきました。

今回、放射線防護・アンギオ研究会ではFPD装置の患者被曝線量表示値の理解を深めることを目的に、『FPD装置の線量表示値を理解する』をテーマとしたシンポジウム形式の合同研究会を開催することになりました。

基調講演として藤田保健衛生大学の井田氏より、『CT Angiographyの挑戦 3Dから4Dへ』のテーマでご講演を頂きます。血管撮影の領域においてArea DetectorとFPDは技術的に競合する部分もあり、そのあたりの内容を含めてCT Angiographyの現状と可能性についてご講演を頂きます。

またディスカッションでは各装置メーカー担当者よりFPD装置の線量表示機能、ならびにその算出原理等についての講演を頂き、その後はディスカッション形式で議論を進めていきたいと考えております。

多数の会員諸氏のご参加をお待ちしております。

【日時】 平成20年11月23日(日) 9:20 ~ 10:50

【会場】 AOSSA 8F 福井県民ホール

【テーマ】 『FPD装置の線量表示機能を理解する』

司 会 福井大学医学部附属病院 福島 哲弥

1. 基調講演 9:20~9:50

『CT Angiographyの挑戦 -3Dから4Dへ-』

座 長 金沢大学医学部附属病院 飯田 泰治

藤田保健衛生大学病院 放射線部 井田 義弘氏

2. シンポジウム 9:50~10:50

『FPD装置の線量表示値を理解する』

座 長 浜松医科大学医学部附属病院 竹井 泰孝

藤田保健衛生大学 医療科学部 鈴木 昇一

### シンポジスト

GE Healthcare I&XIセールス&マーケティング XRテクニカルサポート

東芝メディカルシステムズ X線開発部

SIEMENS旭メディテック マーケティング本部 AX事業部

柴草 高一氏

西木 雅行氏

斉藤 隆司氏

### お問い合わせ先

アンギオ研究会

浜松医科大学医学部附属病院 放射線部 竹井 泰孝

E-mail : [ytakei-ham@umin.net](mailto:ytakei-ham@umin.net)

金沢大学医学部附属病院 放射線部 飯田 泰治

E-mail : [iida@rad.m.kanazawa-u.ac.jp](mailto:iida@rad.m.kanazawa-u.ac.jp)

放射線防護研究会

藤田保健衛生大学 医療科学部

鈴木 昇一

E-mail : [ssuzuki@fujita-hu.ac.jp](mailto:ssuzuki@fujita-hu.ac.jp)

金沢大学医学部附属病院 放射線部

能登 公也

E-mail : [knoto@med.kanazawa-u.ac.jp](mailto:knoto@med.kanazawa-u.ac.jp)